

熊本県地域防災計画検討委員会

第1回地震・津波被害想定検討部会時の主なご意見

被害想定調査について

地震

- 【委員】 熊本市内にある立田山断層帯を調査対象にしてほしい。
- 【事務局】 県内には、他にも多くの活断層があることは承知しているが、文部科学省の地震調査研究推進本部が実施した「地震に関する評価」に挙げられたものを選定。今後、検討部会長、県及び熊本市で協議を行いたい。
- 【委員】 布田川・日奈久断層帯は、中部と南西部の連動型も考えられる。

津波

- 【委員】 布田川・日奈久断層帯南西部での横ズレに伴う津波は考えにくい。
- 【委員】 東シナ海海底・海溝地震は、痕跡調査の実績もなく、調査するか悩ましい。
- 【事務局】 九州電力の川内原発や宮崎・鹿児島県での検討状況を把握し、検討部会長とも相談して対応したい。

調査項目

- 【委員】 東日本大震災でもため池の崩壊で被災された方がいることから、調査項目に入れる必要はないか。
- 【事務局】 個別施設の検討は行わないので、地域別地震動を参考に、ため池等の個々の管理者で対応をしてもらいたい。